



袖ヶ浦市立中川幼稚園
 令和6年3月4日(月)
 発行責任者 鴫田道雄
 編集責任者 平野朋美

3月は1年の総まとめの時期です。新年度に向けて準備が忙しい時期ですが、お子さんの体の成長を振り返り、大きくなったことを一緒に喜びましょう。

先日うずらの卵をのどに詰まらせて亡くなるという、痛ましい事故のニュースがありました。一人で食べられるようになって、まだまだ危険はあります。気を付けましょう！

【事故の概要】
 2月26日、福岡県みやま市の小学校で、小学1年の男子児童(7)が給食のうずらの卵をのどに詰まらせて亡くなりました。
 給食開始から5分後、児童は立ち上がり吐きそうなそぶりをし、担任がおなかを支えて背中を叩きましたが、口から何も出なかったということです。児童は力が抜けて自分で立てられない状態となったそうです。

のどにものがつまったとき

食事のときに、食べ物がうまく飲み込めないと、のどにつまらせてしまうことがあります。1歳半ごろまでの乳幼児は、ものを飲み込む機能が未発達なうえ、大人のように食べ物をかんだりすりつぶしたりすることができないため、のどにものをつまらせてしまうことがあります。

また、子どもの口の大きさは直径3～4cmくらいなので、これより小さいものは食べ物以外の異物でも口の中に入れてしまいます。

食べ物や異物を飲み込んで、のどにつまってしまったときは、窒息(呼吸ができない状態)となり、命にかかわる場合もあります。

のどにつまったときの症状は？

- 口に指を入れる、のどを押さえる
- 声を出せない
- 窒息により、呼吸が苦しそう
- 顔色が悪くなる



気をつけたい食品やものは？

- もちや団子、グミなどの粘着性の高いもの
- ブドウやミニトマトなど、球状のもの、つるつるしたもの、弾力があるもの
- 3～4cm以下のおもちゃや小さな日用品

食事のときのチェックポイント

- のどにつまりやすい食品はない？
- 食べやすい大きさになっている？
- 正しい姿勢で食べている？
- しっかりかんでいる？
- 水分をとりながら食べている？
- 遊びながら食べていない？

「のどにつまる」と、「誤嚥」は違います

誤嚥とは？

小さな食べ物や異物がのどの奥の気管(空気の通り道)に入ってしまう状態で、のどにつまったときと同様に呼吸が苦しくなり、窒息の原因となります。また、せき込む、ゼロゼロするなどの症状が出て、放っておくと肺炎になることもあります。
 かたい豆やナッツ類は、口の中でバラバラに細くなり気管に吸い込んでしまうことがあるので、3歳ころまでは食べさせないようにしましょう。

のどにものがつまったときや誤嚥の対処法

1歳未満

背部叩打法

- ①片腕の上につぶせに乗せ、手のひらであごを支えて頭部が低くなる姿勢にする。
- ②もう片方の手のひらのつけ根部分で、肩甲骨の間を4～5回強く早くたたく。

1歳以上

胸部突き上げ法

- ①子どもの背後から両腕を回す。
- ②一方の手をグーに握り、親指をおへその少し上に当てる。
- ③もう片方の手を握った手に重ね、手前上方に一気に強く突き上げる。5回繰り返す。

※意識や呼吸がないときは、ただちに119番通報。

※ものが取れるまで繰り返す。